

病 防 第286号  
令和2年6月26日

関係機関長 殿

沖縄県病害虫防除技術センター所長  
(公印省略)

### 病害虫発生予察注意報について

令和2年度病害虫発生予察注意報第3号を発表したので送付します。

---

## 令和2年度病害虫発生予察注意報第3号

- 1 作物名 さとうきび
- 2 害虫名 タイワンツチイナゴ
- 3 発生地域 南大東島
- 4 注意報発令の根拠  
  - (1) 南大東島における6月中旬の調査の結果、新植夏植ほ場における成虫数は1m<sup>2</sup>あたり0.1頭、20回すくい取り幼虫数は89.1頭(沖縄本島現年:0.8頭、平年7.7頭)であり、沖縄本島現年及び平年値よりも多かった。
- 5 発生生態および被害  
  - (1) タイワンツチイナゴは年一化性で、卵・幼虫は4～6月に、成虫は6～8月にかけて出現する(図1、2)。
  - (2) 本種が多発すると葉の中肋だけを残し食害され甚大な被害となる(図3)。さとうきび以外にも、ほ場周辺のイネ科の牧草や雑草を摂食する。
  - (3) 卵期に干ばつが続くと多発しやすい。
- 6 防除上注意すべき事項  
  - (1) ほ場周辺のイネ科雑草は、若齢幼虫の好適な餌となるので除去に努める。
  - (2) 成虫防除を実施する場合には、活動の鈍い早朝に一斉防除を行うと効果的である。
  - (3) 薬剤散布の際は、近隣作物へのドリフト(飛散)に注意すること。



図1 幼虫(左)と成虫(右)



図2 卵塊



図3 サトウキビ葉の被害

---

★詳しくは沖縄県病害虫防除技術センターにお問い合わせ下さい★

TEL : (本所) 098-886-3880、(宮古駐在) 0980-73-2634、(八重山駐在) 0980-82-4933  
ホームページアドレス : <http://www.pref.okinawa.jp/site/norin/byogaichuboj/index.html>